2 災害の種類と対応

災害の種類は多様です。各自治体では津波による浸水、河川氾濫、急傾斜地の土砂崩れ、火山噴火による降灰や火砕流発生を想定し、地図上に危険地帯を示したハザードマップを製作し、住民に配布しています。

私たちの住む胆振地域では、太平洋や内浦湾に面した自治体で国が2020年に公表した「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震」を踏まえ、太平洋沿岸で最大クラスの津波が発生した場合の浸水を想定し、ハザードマップが見直されています。

伊達市の長流川、気門別川、登別市の幌別川、白老町の白老川などでは大雨災害を想定した浸水ハザードマップがあります。また、活火山の有珠山、倶多楽、樽前山は札幌管区気象台による常時観測火山であり、24時間体制で火山活動を監視しています。これらのハザードマップは数年ごとに見直しが行われているので、手元にあるものが最新版かを確認し、古い場合はどこが改定されたのかを知り、万が一に備えましょう。

各市町では防災計画を持っていますが、数年ごとに改定されているので注意が必要です。防災計画の中には避難所が明記されていますが、学校や児童館、集会施設が統廃合により電話番号が変更されていることもあるので、自分や家族が避難する場所は、毎年確認しておくのが安心です。職場や学校、買い物で家族がばらばらになっている時間帯に災害が起きるかもしれません。高齢者や子どもが避難しやすい場所を、実際に歩いて経路を確認するのも有効です。

Point!

大地の変動、間近で体感

規制区域内の大グラーベンを見学する参加者たち

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会（事務局・洞爺湖町）は、有珠山周辺の規制区域内で特別な許可を得て行う新たなガイド付きツアーの造成を目指している。減災教育の普及を目的にした取り組みで、2000年噴火で被害を受けた旧国道230号ルートをたどるコースでモニターツアーを実施。大地の変動を体感しながら、新たなツアーの可能性を探った。　=2023年10月16日

被害の想定について

北海道防災会議地震火山対策部会地震専門委員会、指針防災対策における減災目標設定に関するワーキンググループが2022年7月28日に発表した「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の被害想定項目および手法の概要」から。

▶津波被害は、木造住宅住宅の場合はおよそ1㍍の津波浸水でおよそ90%が半壊し、3㍍を超えると90%以上が全壊します。

▶揺れによる被害は、道内の住宅は積雪を想定した設計となっているため、夏場の地震では全国平均より全壊率が低く、建築された年代が新しいほど全壊しにくいとされています。

震度7では、木造住宅で1950年以前の建物は90%が全壊、71～80年では50%、91～2000年では10%と被害が想定されています。災害発生が積雪期の場合、胆振・日高は多雪区域外に指定されてはいるものの震度7では、1950年以前の建物は95%以上が全壊、71～80年は80%、91～2000年でも30%は全壊すると予想されています。

西胆振を襲った主な災害

国内各地で100年に一度と言われるような大雨やゲリラ豪雨が毎年のように発生しています。私たちが住む西胆振地方でも暴風雪により、送電鉄塔が倒壊して大規模停電が発生したのをはじめ、集中豪雨により、室蘭や登別の市街地で道路が冠水しました。小規模河川が氾濫した伊達では市内中心部で床上浸水したほか、通学路となっている気門別川に架かる人道橋が流される被害も発生しました。

大停電

大停電に見舞われた室蘭市内。ほぼすべての明かりがまち中から消えた=2012年11月

集中豪雨

局地的な豪雨で道路が冠水し、マンホールから水が噴き出す=2021年8月（登別市鷲別町）

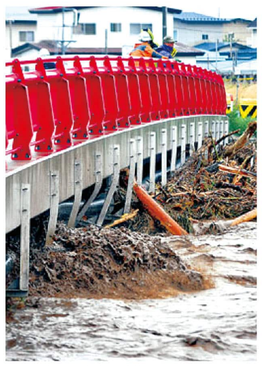
冠水した道路を水しぶきを上げて走る車=2021年8月（室蘭市幸町）

暴風雪

倒木による交通障害は市民生活、経済活動を分断した=2012年11月（室蘭市白鳥台）

土砂災害

大雨の影響で崩落した擁壁=2023年6月（登別市美園町）



大雨で増水した気門別川=2017年9月（伊達市）

河川氾濫

Point!

災害時の消火で力発揮、10㌧級大型水槽車初配備

登別市消防本部は水槽容量10㌧級の大型水槽車=写真=を初めて配備した。通常の消防車5台分の水槽を搭載していることから、災害時の消防水利として活用できるほか、消火栓が不足している地域での消火活動で力を発揮する。

配備されるのは市消防署東支署で、登別温泉街などを管轄するため、腐食を考慮した特殊な塗装を車両下部に施している。　=2024年2月14日

北海道知事認可による組合法人
建設業許可登録（般-1）胆第04090号　土木・とび土工・管・水道施設
登別管工事業協同組合
理事長　尾形　勝夫　オール設備㈱
副理事長　鈴木　雅善　㈱ゴウダ
副理事長　荒川　昌伸　㈱荒川設備
専務理事　赤塚　龍幸　登別管工事業㈿
理事事務局長　星川　彰　登別管工事業㈿
理事　貫山　壽満　㈱管工設備
理事　磯松　豊生　磯松建設㈱
理事　佐藤　高宏　北海パイプライン㈱
監事　藤田　隆　㈱藤田設備工業
事務局／〒059-0012 登別市中央町1丁目10番地5　TEL(0143)85-3379　FAX(0143)85-0310

確かな歩みの中から新たな可能性を求めて

舗装工事
建築リフォーム
外構工事 他
ご相談ください
北海道知事許可特3胆第2733号
土木・建築・とび土工・石工・舗装・造園
富士建設株式会社
本　社／室蘭市中央町3丁目6-3 TEL(0143)22-7115
登別支店／登別市大和町1丁目8-7 TEL(0143)85-7741